

市民の命・生活を守らず

支配のためのデジタル化を進める

# 菅政権を倒そう！

民主主義的社會主義運動・Movement for Democratic Socialism



## 滋賀集会

● 3月14日(日)  
14:00~16:30

● 会場：明日都浜大津  
ふれあいプラザ 4階視聴覚室  
京阪電車石坂線「浜大津駅」下車徒歩3分  
参加費 300円(資料代・会場費)

-医療問題研究会の基本目標-

医療内容を科学的に追求し、それに基づく医療政策の実現を目指して活動しています。医療内容は根拠に基づいた医療という、世界の科学研究を検討することを通じた結論に依拠します。医療政策は科学的医療が可能で、かつ患者・住民と医療従事者の人権が守られることをめざします。その政策の実現のために、医療の改善を求める多くの方々との連帯を追求します。

### <集会プログラム-予定>

【第1部】(14:00~15:30)

①あいさつ

②基調講演 岩崎 晴彦(MDS滋賀)

(仮題)『菅政権を倒そう！～コロナ危機と市民支配、デジタル関連法案を阻止へ！』

③特別講演 医療問題研究会医師

(仮題)『コロナワクチンは効果も害も疑問多数！接種強要せず他の科学的施策の積極的実施を』

【第2部】(15:30~16:30)

①2/10中央要請行動(厚労省)と自治体要請行動報告

②MDSからの訴えと参加者皆さんとの交流(グループ討議)

③週刊MDS購読のお願い・まとめ・行動提起ほか



2021年2月10日(水)ZENKO中央要請行動。内閣府・厚生労働省・文部科学省から27人が出席。全国からリモート中継で60人が参加。参議院議員会館会議室で、「検査・医療の拡充・医療従事者待遇改善」「雇用・給付・補償」「奨学金返済」など、コロナ対策の徹底を求める要請行動を行いました。(右は滋賀から参加した中川 てつやさん)

●第3波コロナ感染拡大の下で菅政権は緊急事態宣言を発し、新型コロナウイルス特別措置法、感染症法を改悪、罰則規定を追加しました。これらの措置は市民の基本的人権を制限するものであり許すことはできません。

●しかしその一方で、感染を抑制するためのPCR検査の徹底拡充、医療体制の整備は進めず、市民、中小企業への補償もまったく不十分です。それどころかワクチン接種推進の過程でマイナンバーを使わせ、デジタル化を推進し、グローバル資本主義の要求にこたえることを優先しています。

●この菅政権を倒し、市民の命と暮らしを守る政策を実現していかなければなりません。MDS のめざす民主主義的社會主義は、その展望です。みなさん、ぜひご参加ください。

★主催:MDS(民主主義的社會主義運動)滋賀★

〒520-0051 大津市梅林一丁目14番24号 電話/FAX:077-521-8054(常駐はしていません。)

担当(岩崎 晴彦)携帯:090-4562-7448

メール:iwaharu.427@gmail.com